子供たちの夢

水泳プール完成近し

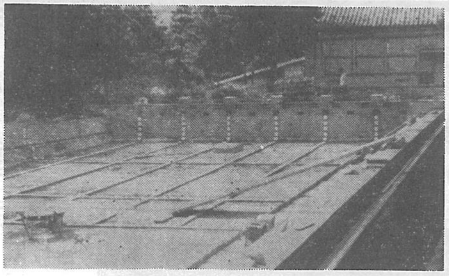
東陽南条両小学校で

児童生徒の体位向上と水難防止などを考慮して、昨年光中学校に近代的な水泳プールを完成し、生徒は勿論関係者を喜ばせて居りましたが、本年度は、更に、教育施設の充実を計るため、地元の協力によって、東陽、南条両小学校に、水泳プール建設を計画、去る四月二十五日と五月一日に入札を行なった結果、次の通り決定しました。

（東陽小）
請負人、小川建設工業株式会社
請負金額　三、七三〇千円
完成月日　八月四日
プールの大きさは長さ二十五メートル巾十二メートル
コース七コース

（南条小）
請負人　大木重機建設有限会社
請負金額　四、〇三四千円
完成月日　七月三十日
プールの大きさは長さ二十五メートル巾十メートル
コース六コース

以上が工事の大要であります。


写真は完成近い水泳プール

お互いに気をつけましょう!!

緊急電話？

去る五月十五日のお昼、K部落の或る人が緊急電話をかけた。それもT部落の〇〇番へである。有線から聞こえてくる大きな声、きいていてあまり長いのにあきれてしまった。交換手が「モシモシ用件を話し下さい」というと急用なんだというだけ。相手の番号は酒屋で、なんと酒一升の注文、それも今日K部落の年よりのおどきに自分達で飲む酒なので交換手がモシ、モシ今のは何ですかお酒の注文じゃないですか。

緊急通話は病気、火災、交通事故など急を要する場合にして下さい。

ところがその人はなにも「金を払いばいいだっぺ」そんなら「今のは取り消しにしろ」という有様。そのあげくこんどは「おめえの名前を言え」俺の方は〇〇番といったではないか。こういっておこってる始末、それも〇〇番はかけた人の番号ではなく他人の番号である。

酒一升の注文でK部落一回線全戸が迷惑するのに。一体この人の頭の回転がどうなっているのか知りたい。

このような人間がいては、何時になっても、住みよい、明るい町にはならないでしょう。

人のふり見て我がふり直せ
ある加入者、投書による

稲架づくりに御協力を

八月に入りますと、秋の取入が始まりますが、刈取った稲束をかけるために各所に稲架が施設されます。毎年決った所に、決ったように、施設されるのですが、国道、県道、町道、堤塘等に施設される場合は、公用地に深入しないように、又御承知のとおり道路補修用の機械がはいりますので、今まで機械がはいれた場所がはいれなくなる場合もありますので、これらのことを、充分に考慮された上で稲架を作られますよう御協力下さい。

なお稲架を取外すときは充分に穴埋めされますようお願いいたします。

◇

梅雨も去り、本格的な夏になってきました。まもなく第

夏休み中の生活指導

一学期の学校生活も終り、子どもたちにとって楽しい夏休みを迎えることになります。四十日余りの長い家庭での生活を有意義なものにするために、次の各項目の内容を考えました。これは光町小中学校の共通した心得でありますので、町民の皆さんがみんなでご指導下さいますようお願いします。このほか各学校では地域の実態に応じて心得を決めますので、その学校の計画にもとづいて子どものひとりひとりに適した計画をたて実行されるよう望みます。

一、学習時間について

朝の涼しいうちに学習して、きめられた時間までは友人の家を訪問しないこと。

小学校は午前九時まで、中学校は午前十時までとする。

二、健康生活について

早寝早起きの習慣を実行する。

陽転者はプールや海水浴をやめ、長時間外にいることをさけ、からだを休ませる。

◉食べすぎ、飲みすぎをしないようにする。

◉日中外出するときはなるべく帽子をかぶる。

◉レントゲン検査で注意をうけた人は、ときおり医師の指導をうける。

◉身体検査で異状のあった人は、休み中に治療するようにする。

◉天神講は食中毒の危険があるのでやらない。

三、事故防止について

◉病気のある人は水泳をやめる。

◉水泳時間は午前十時から十一時半まで、午後は一時半から四時までとする。

◉川沼等での水泳を禁止する

◉木戸海岸での水泳は監視所のあるところで実施する。

◉一人ではいかない。両親のみとめた責任のもてる大人といく。

◉中学生は小学生の責任者とならない。

◉危険な個所では絶対に遊ばないこと。

◉花火は自宅で、家族監視のもとに行う。午後八時以後は禁止。危険を伴う花火は禁止する。

◉道路上での遊びを禁止する

◉無免許運転の禁止。

◉自転車の二人のりの禁止。

四、非行化防止について

◉映画は小学生は保護者同伴でも夜間は禁止、中学生は全面的に禁止。

◉単独外出は午後六時まで夜間外出は認めない。

◉名札を胸につける。

◉遊ぎ場への出入を禁止する

バレーを楽しむ農家の主婦

バレーを楽しみませんか

近ごろ農家をまわってみると腰の曲がっているお年寄りが少なくなりましたね。これは日常生活の中にスポーツが盛んに取り入れられる事によって、腹筋が強くなった事といつまでも若い体を維持することができるからだといわれています。事実スポーツ選手に腰のまがった方はおりませんね。

そこでいま町では誰もが手軽に楽しめるスポーツとしてバレーボールを普及しようと懸命です。これは町の体育指導委員が中心になって、光町バレーボールルールを定め、ごく簡単な規則のもとで多くの皆さんにバレーを楽しんでいただこうと言うものです。バレーと聞けばすぐ堅いボール、大きなネット、広いコートを連想される事と思いますが、いずれも心配いりません。そのため特にレクリエーション用のボールやネット、簡単に持ち運びのできる支柱等を用意し、いつでも無料で貸出しを行ないます。部落の集会のひとときに、あるいは休日の余暇を利用しバレーボールを楽しんでください。

なお用具の貸出は教育委員会で行ないます。

婦人学級青年学級開講す

婦人学級や青年学級は、勤労の余暇をみて実際生活に必要な職業、あるいは家事に関する知識や技能を習得していただいたり、一般的教養を向上させるために町が開設する学習講座です。

先に学級生を募集したところ婦人一八〇名、青年四〇名の入学申込があり、去る六月一日と十五日にそれぞれ開講しました。婦人学級は七二時間を年間の予定学習時間とし、まず町政と私たちの生活を学びましたが、七月は夏のたべものと健康など、保健衛生を中心科目に開きます。また青年学級は町の農林行政のしくみを学びましたが、七月には尾瀬沼キャンプの計画があります。

今後も専門講師の指導が受けられる機会を多くもうけますので、これから入学を希望する方あるいは科目の希望があれば教委事務局または直接会場へおいでください。

写真は熱心なお母さんたち

夏の防犯こころえ

毎年、暑さとともに性犯罪、ドロ棒、暴力事件などがふえてきます。そこで次のようなことに注意しましょう。

◎アキ巣、しのび込みにご用心

暑い、暑いでからだのやり場に困る夏、それに疲れやすく注意のたりなくなるのも夏です。うっかりして戸締りを忘れたり、戸を開け放しで眠ったり、夕涼みで家をあけたりすると、ドロ棒はこのときとばかり、スキをねらってはいりこみますから十分注意をして下さい。

◉ちょっとした留守でも隣近所に帰る時刻をはなして良く頼んでおく。

◉表をとおり、一目で留守とわかるようなカギのかけかたはしない。

◉窓や戸は、外からはずされないよう工夫する。

◉夜は表を明るくし、家の中は暗くしてやすむ。

◉寝る前は戸締りが完全かどうか必ず確める。

◉物売りなどには、空巣や強盗等に早変りする場合や夜の盗みの下見をする場合もあるので昼間でも不審な人には注意する。

◉玄関先の履物の乱雑な家は入り良い、と犯人は言っている。

◉夜間の訪問客には良く確めてから戸を開けるようにする。

◉刃物類は強盗等の用具に使用される場合もあるから、目立ない所にしまって置く

◉でき得ればカギは二重にする。便所の汲取り口から入る場合もあるので、内側の開き戸にもカギをかけることが望ましい。

◎性犯罪を防ぐには

性犯罪も夏とともに多くなるのが毎年の例です。夏は、女性のうす着がめだちち漢の心をゆさぶります。そのうえ、夏祭り、花火大会等夜の行事が多くなるのでち漢はチャンスとばかりに目を光らせます。あなたの美しさを守りとおすためにはち漢の目にとまらないように注意することが第一歩です。次のことをぜひ守りましょう

◉夜道は遠回りでも明るい道を選ぶ。

◉夜道のひとり歩きは、できるだけさける。何かの都合で遅くなったときは、タクシーなどで帰るか、家人に連絡して迎えにきてもらう

◉もし変な男に後をつけられたり、誘いかけられたりしたときは、近くの人に助けを求めるか付近の家に逃げこむ。

◉相手が年少者だからといって決して油断はしない。

◉夜は懐中電灯を持参していること。

◉見知らぬ男やあまり信頼できない男の自動車には絶対に乗らない。

◉万一、運悪く被害にかかった時は勇気を出して警察に届けること。

待っていたシーズン

待望の夏がやって来た、さあ海だ山だと出かける人も多いことでしょう。こんな時誰でも大自然の中で解放感にひたる気持からつい道徳観念が薄くなりがちですが、この点十分気をつけなければなりません。当町でも海水浴シーズンをむかえ観光協会と協力して観光地の公衆道徳高揚運動を展開することになっております。具体的なものとして、自然の保護、公共物の尊重、屑持ち帰り迷惑行為や暴力の追放等です、町民運動としてみなさんのご協力をお願いします。

ねらわれていませんか

あなたの夏の健康

からつゆのいたずらから、農家のかたたちはさぞ大変でしょう。不順な気候は、作物ばかりでなく、私たちの健康にも大変影響します。また、いそがしいときこそ、家庭の健康や衛生はおろそかになりがちで、そういう点で、今は十分注意をしたい季節です。

そこで、暑い夏を乗り切りおとろえがちな体力をとりもどし、秋のとり入れなどを迎えるため、気をつけたいことをおつたえしましょう。

「伝染病」

まず赤痢を防ぎましょう。そのためには、害虫駆除と、手洗いの励行、食物に注意をしましょう。はえ蚊駆除は、ばらばらに行なったのでは効果がありません。隣組とか、部落ぐるみで一せいに行ないたいものです。

また、ニュースによると、今年は日本脳炎の大流行にあたる年といわれています。炎天下の直射日光をさけ、休息と栄養を十分とり、おそろしいこの病気にかからないよう気をつけましょう。蚊を駆除しさされないことは勿論です。

なお、この病気は子供に多いと思われがちですが、最近は大人に多くなっています。

「食中毒」

夏の暑さのため、とかく水もの、生ものを多くとりたくなるものです。そこで工夫したいのは、飲物、食物は出来るだけ火を通すことです。食前に手を洗うことは前にのべたとうりで、特に食事の用意をする主婦の方は十二分に注意して下さい。

「栄養」

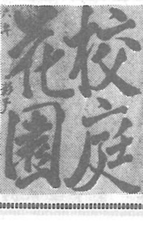
食欲がなくなるため、さっぱりしたものを食べる傾向になります。さっぱりしたものはとかく栄養が不足がちになりますから、脂肪や、蛋白質、ビタミン類の豊富な材料を使い、上手に工夫して、少量でも栄養価とカロリーの高い食事を心がけて下さい。

「休養」

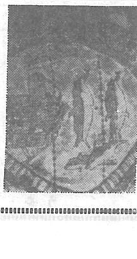
体力に自信のある人でも、盛夏には是非ひと休みする時間をとりたいものです。昼食後の休憩をおこたって、がむしゃらに働いても、結局は体に良くない影響を与えるだけで長い目で見れば、働いた以上のものを損することにもなりましょう。

健康なからだと、環境であつさを乗り超え、秋のとり入れをむかえようではありませんか。

【良い子の作品】



白小六年　大木彰子



白小三ノ二　こうごかずお

編集後記

今年は干バツにみまわれて水稲も枯死寸前になったが関係者の非常な努力で漸く生気をとりもどしてきた。今年も暑さがおそってくる。休日ともなるとどっと人がくりだし、海や山は人のラッシュとなる。都会の暑さを避けて楽しみに来て、毎年起きるのが水の事故、注意すれば事故は防げる。今年こそは一人の事故者も出してはならない